



在宅医療連携拠点事業推進協議会 3年間の取り組み ①

今回から、高梁市在宅医療連携拠点事業推進協議会の仲田永造会長に、同協議会の3年間の取り組みについてお話を伺います。今回は、普及啓発活動を中心にお話をお聞きしました。

同協議会では、在宅医療についての啓発活動に取り組んでいます。具体的には、在宅医療の理解を促進するために市民公開講座や各種団体への啓発を行いました。

また、自宅での生活を支えるためには、実践力のある専門職が一体的にサービスを提供することが不可欠です。そこで、医療スタッフと介護スタッフなどが一堂に会して意見交換を行う「ワールドカフェ」も開催し、在宅医療を推進するために必要な取り組み等について検討を行いました。この活動をとおりて専門職間の連携が強まり、質の高い支援を提供することができるようになったそうです。これらの取り組み等から、自宅での療養を選択する市民が増えてきている事を実感されているそうです。



さらに、在宅医療は、家族の理解や地域の協力が必要となります。また、単身者であっても、安心して在宅医療を受けることが出来るシステム作りに取り組むことを今後の課題として挙げられていました。

仲田先生のお話を伺い、地道な活動が、高梁市の在宅医療や地域生活を支えているのを感じました。病気になっても、病院や介護施設の利用だけではなく、在宅医療も選択肢に入れてみてはいかがでしょうか。

次回は、在宅医療を支える仕組みづくりについてお話を伺います。

文責 岡崎 幸友准教授(吉備国際大学社会福祉学科)

問 保険課連携推進係 ☎21-0304

高梁の高校に行こう！④ 高梁高校編



小林 紗英さん
(高梁高校家政科3年)

AM 8:20 登校

PM 1:15 数学Ⅱ

PM 2:10 文学研究



PM 3:05 ロングホームルーム

のとある一日

毎日楽しかった高校生活もあとわずか…。
すでに大学進学が決まっている小林さんは、3年間の勉強の成果を発表する「家政科展」に向けて、実行委員長として頑張っています。
この日の3・4限は「ファッションデザイン」の被服製作実習。卒業制作にあたるファッションショーに出品するドレスを仕上げる作業をしながら、仲良しの友達とおしゃべりも。これが実習の良さですね！



AM 8:50 現代文

AM 9:45 生物基礎

AM 10:30 ファッションデザイン

PM 0:20 昼休み

問 高梁高校 ☎22・3047

平成27年度高梁高校家政科展
日時：1月22日(金)午後3時～
23日(土)午後3時まで
会場：ポルカ天満屋ハピータ
ウン1階セントラルコート
各展示やイベントの他、
バザーやカフェもあります



PM 5:30 下校

7限は家政科3学年合同のロングホームルーム。
小林さんの司会で、家政科展でのイベントや催し、出店について、各担当者からのプレゼンテーションが行われました。



KOTOコンテスト ～「言葉」と「写真(フォト)」のコンテスト～ 2015

募集締め切り1月29日(金)まで!!

高梁の魅力を書いた「とっておきの一枚」に、思い出のエピソードなど「とっておきの一言」を添えた作品を募集しています。
◆募集テーマ：高梁市内の四季の自然や風景、人々の暮らしなどを撮影した「写真」に「言葉」を添えたもの
◆募集部門
①ジュニアの部：中学生以下
②一般の部：高校生以上
◆応募方法：応募作品1点につき1枚の応募用紙を添付してご応募ください。応募用紙は、公共施設等に備えています。写真はプリント(2L版以上、四つ切りワイドまで)でご応募ください。言葉は約30文字までとします。
◆応募締切：1月29日(金) ※当日の消印有効



問 秘書政策課公聴広報係 KOTOコン事務局 ☎21・02110

協力隊がゆく⑩

吹屋地区の新任・地域おこし協力隊員、天神裕二です。着任から約2カ月たちました。サラリーマン時代にはなかった出会いや出来事がたくさんあり、とても新鮮に感じています。



山や田畑などの豊かな自然環境があります。野鳥や植物に詳しい方や、農業や伝統工芸の技術をお持ちの方など、農山村の魅力を伝えるさまざまなガイドを集めていきたいです。個人的には、大阪にいる頃にテニスをやっていたので、テニスサークルを作りたいと思っています。これから仲間を集めて、何年後には吹屋にあるテニスコートを復活させて「吹屋でテニスをして」をスローガンに頑張りたいと思っています。

吹屋は、ふるさと村を中心に観光産業がメインですが、実際に住んで、地元の方と話を聞いたり散策したりしてみると、より面白そうな観光資源が発掘されます。

地域としても、4月からのデスクティネーションキャンペーンに向けて、観光に来られる方々にもお誘いできるような試行錯誤しています。

また、吹屋ふるさと村の観光の更なる発展のため、次世代のガイドの育成なども地域で考えています。吹屋の近辺には、歴史だけではなく、天神



成羽町と備中町境にそびえる高梁市最高峰(標高777m)、成羽天神山に登る天神隊員